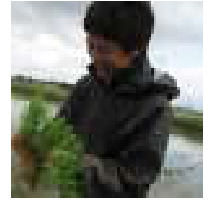


214. 水稲生育期間中の異なる排水期間が温室効果ガスの放出に与える影響

生産生態制御学講座 栽培土壌学分野 永田 峻一



CH₄・N₂O

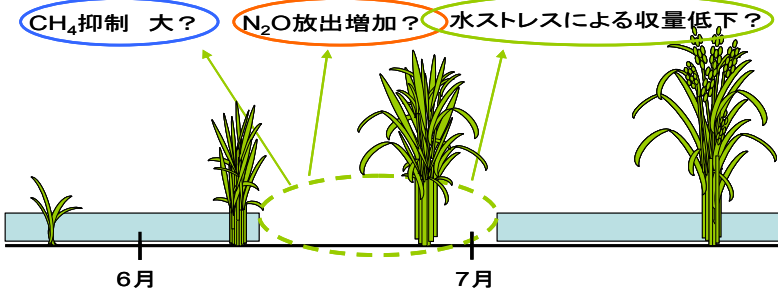
温室効果ガスの一種でCO₂よりも温室効果能力が高い

CH₄: 約20倍、N₂O: 約300倍

日本ではCH₄排出量のうち約24%が水田から放出

水田

排水期間を長くすると...



目的 異なる排水期間が温室効果ガスの放出と収量に与える影響を明らかにする

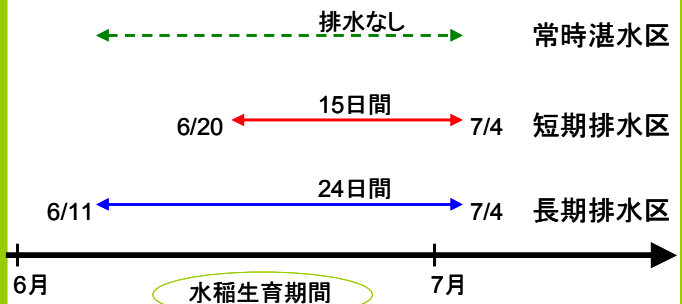
圃場: やまがたフィールド科学センター3番水田

品種: ササニシキ



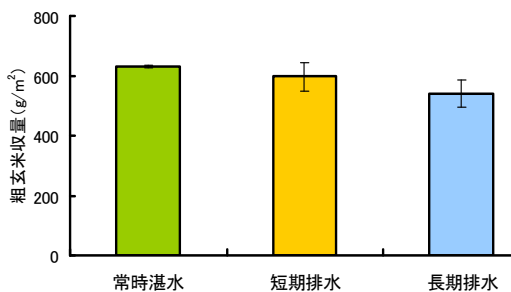
CH₄・N₂Oフラックス:
クローズドチャンバー法により採取

処理区



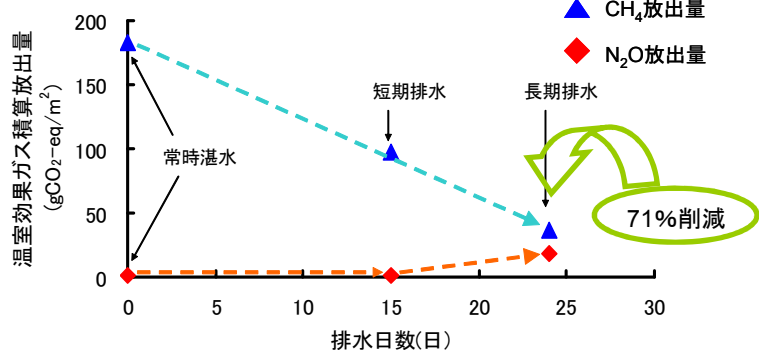
結果

粗玄米収量



収量は処理区間で変化しなかった

温室効果ガス積算放出量



長期間の排水で温室効果ガスは削減できた

結論

幼穂分化期までの24日間の排水は収量を確保しながら、温室効果ガスを71%削減できた